

2025 年度 岐阜県シニアサッカーリーグ 実施要項

1 目 的

岐阜県シニア世代（40 歳以上） / （50 歳以上） / （60 歳以上）（以下（0-40） / （0-50） / （0-60）と呼ぶ）のサッカー競技に関する環境整備を推進し、県内 5 地区のシニア世代の交流を図ると共に、リーグ戦を通じて競技力向上を図る。

2 主 催

一般財団法人 岐阜県サッカー協会

3 主 管

一般財団法人 岐阜県サッカー協会シニア委員会

4 協 力

岐阜・西濃・中濃・東濃・飛騨 各地区サッカー協会シニア委員会

5 期 日

2025 年 6 月 ～ 2026 年 3 月

6 参加資格

◆カテゴリーⅠ（0-40）：1986 年（昭和 61 年）4 月 1 日までに生まれた選手

◆カテゴリーⅡ（0-50）：1976 年（昭和 51 年）4 月 1 日までに生まれた選手

◆カテゴリーⅢ（0-60）：1966 年（昭和 41 年）4 月 1 日までに生まれた選手

※JFA にシニア登録しているチームの所属選手であること。

※1 種（社会人）で JFA 登録をしている選手の参加は可とする。

ただし、東海予選や全国大会出場時は、シニアチームの選手として登録の変更が必要となる。

※他県で JFA 登録をしている選手の参加は認めない。

7 参加チーム

◆（0-40）リーグ：9 チーム構成

◆（0-50）リーグ：8 チーム構成

◆（0-60）リーグ：6 チーム構成

8 選手登録

参加チームは所定の書式に従い、選手名簿を岐阜県シニア委員会に提出する。

・同一カテゴリーにおいては、一人 1 チーム登録とし複数チームへの登録は認めない。

9 競技規則

- ・原則として実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

10 競技会規定

- (ボール) 0-60：軽量球 0-50、0-40：通常球
- (選手交代) 一度退いた選手も再び出場でき、何回でも交代可能とする。
- (試合時間) 40 分(前後半各 20 分)、ハーフタイムのインターバル：5 分を基本とする。
- (審判) 0-40、0-50 は有資格者とする。0-60 は主審のみ有資格者とする。

11 懲罰

- ・警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- ・退場処分の選手は次の 1 試合に出場できない。
- ・棄権チームは、原則として次年度は県リーグから「降格」とする。但し、当該年度は全試合を実施する。棄権試合は当該年度全試合中の最大得点差スコアとして処理し、年間順位を付与する。入れ替えの詳細についてはシニア委員会で決定する。

12 組合せ

- ・別表の日程表による。

13 運営責任

- ・各節毎に会場責任チームを指定する。責任チームは試合運営を行うと共に試合結果を記録し、最終責任チームは結果を以下報告先にメールで報告する。
 - ◆報告先：①リーグ運営委員長 茶森（飛騨 FC50）宛て yuki-kyoppi@outlook.jp
 - ②シニア委員長 寺田（岐阜 OB55）宛て terada.gfa@gmail.com
- ・試合会場の後始末、ゴミ処理等についても最終確認、最終処理を行う。

14 メンバー表提出期限

- ・**令和 7 年 4 月 30 日（水）必着**
 - ◆提出先：①リーグ運営委員長 茶森（飛騨 FC50）宛て yuki-kyoppi@outlook.jp
 - ②シニア委員長 寺田（岐阜 OB55）宛て terada.gfa@gmail.com

15 参加料

- ◆各チーム 20,000 円/チームを徴収する。
- ※5 月 日（ ）までに以下の口座に振り込むこと。（振込手数料は各チーム負担）
十六銀行 北羽島支店 普通 口座番号 1305542
一般財団法人岐阜県サッカー協会 シニア種 会計 武井 豊司
- ※チーム名と振り込まれた方の氏名、連絡先を忘れずに入力すること。
- ※「岐阜 OB40505560」のように合わせて振り込んでもよい。

16 その他

0-60 の参加チームには、ねんりんピックへの出場資格があり、次の順番で一巡し、その後の状況で再度出場方法を検討する。

2022 年度（FC 各務原）→2023 年度（飛騨 FC60）→2024 年度（東濃シニア 60）
→2025 年度（岐阜 OB60）→2026 年度（西濃シニア）→2027 年度（kawasaki60）
※開催県となった場合に付与される開催枠は、特別枠として考え、輪番制に影響しない。
（2022 年 4 月 3 日 0-60 シニア会議で決定）

2025 年度は、開催枠（飛騨 FC60）と輪番制枠（岐阜 OB60）の 2 チームが出場予定。